

生産準備ソリューション

受注プロセス・開発プロジェクト管理

- * 営業が客先より入手する次期・次々期立上り情報を共有することで受注活動状況(情報入手から受注まで)を見える化
- * 製品開発プロジェクトの進捗管理機能(アラーム通知、日程出力テンプレートより計画自動立案)の提供

技術部品表管理・手配管理

- * 出図から生産準備までの手配業務と部品表を管理
- * 生産準備情報を電子化することにより手配のリードタイム短縮、情報収集ロス工数の削減を実現

原価企画

- * 技術見積りにて算出された、原価・売価が、量産後のコストに展開されるまでの進捗を把握
- * 決定された売価にて、工場(部署)、設備単位での予算割付の自動算出を実現
- * 自動算出された割付値を基準とし、設備能力設定、人員の工数調整を実現
- * 受注時と量産後の実際原価との比較を実現
- * 原価、売価、割付すべてが関連付られ、ムダのない設備投資、業務改善への展開を実現

開発生準費用管理

- * 開発生準に関する費用工数の実績を管理
- * 実績の蓄積による次期プロジェクトの予測工数、人員計画立案を支援する仕組みを提供

技術見積り支援

- * 自動車部品のコストに対して、複雑な内容を明確化
- * 発生する費用を費目別に算出し、加工内容、金型償却を含めた原価企画へ展開
- * 最終売価に対する利益率を把握

調達システム

- * 仕入先手配部品の生準進捗を管理し、生準遅延によるロスコストを削減
- * 図面配布(コピー)、情報収集等にかかる工数を削減

生準日程管理

- * 生産準備日程の計画、実績を管理し、進捗状況の見える化を実現
- * 部署間の日程調整機能を提供

自動車部品製造業 ソリューションモデル(生産準備)



生産準備テンプレート

部品表管理、生準手配管理(新規・設変)、図面管理、ドキュメント管理 機能のテンプレートをベースにお客様特有の業務に対応したシステムを構築することが可能

原価サイクル
(製品のフェーズに合わせて原価値を管理)
* 目標原価 * 企画原価 * 原価低減・割り付け原価
* ST原価・立ち上がり時評価原価 * 量産原価

フェーズ部品表
(初期構想、生産準備、量産、補給の各製品サイクルに合わせた部品表の機能をもちます)

生産管理ソリューション

受注・出荷管理

- * EDI インターフェイス
- * 内示確定方式により最新の受注数を生産計画へ情報提供する事で変動対応力を強化
- * 出荷便単位での出荷指示、出荷時の誤品チェック機能などにより、現場作業を効率化

内製管理

- * 差立てを行う事で生産を平準化
- * 製造過程において使用した構成品の自動引落し

材料管理

- * 加工部品から材料所要量を日々展開させることで正確な材料引取り情報を材料メーカーに提供
- * 引取り指示かんぱんにより作業を効率化

原価管理

- * 製造実績により最新の製品ごとの原価を算定
- 生産実績(投入工数、完成製品高、投入部品・材料消費高)により各製品別の原価値を会計情報と連動して算出
- 現場の実力にあわせた原価管理を実施

会計

- * 経営の要となる会計情報の一元管理を実現
- 財務会計、管理会計を中心にこれからの企業に求められる会計情報のスピーディーな共有を実現

※SNS :シーケンシャル・ナンバリング・システム(号機管理)

生産計画/SNS所要量展開

- * 生産移管に対応した計画累計の自動引継ぎ機能により切替工数を削減
- * レベルバイレベルの所要量展開により処理の高速化を実現
- * 複数購買に対応した所要量展開により多様な発注をサポート

外製管理

- * EDIを主体とし仕入先へのスムーズな情報伝達を実現
- * 部品かんぱん発注により量産部品のムダな在庫の軽減と発注作業を効率化
- * バーコード入り納品書と自動読取機により受入作業を効率化

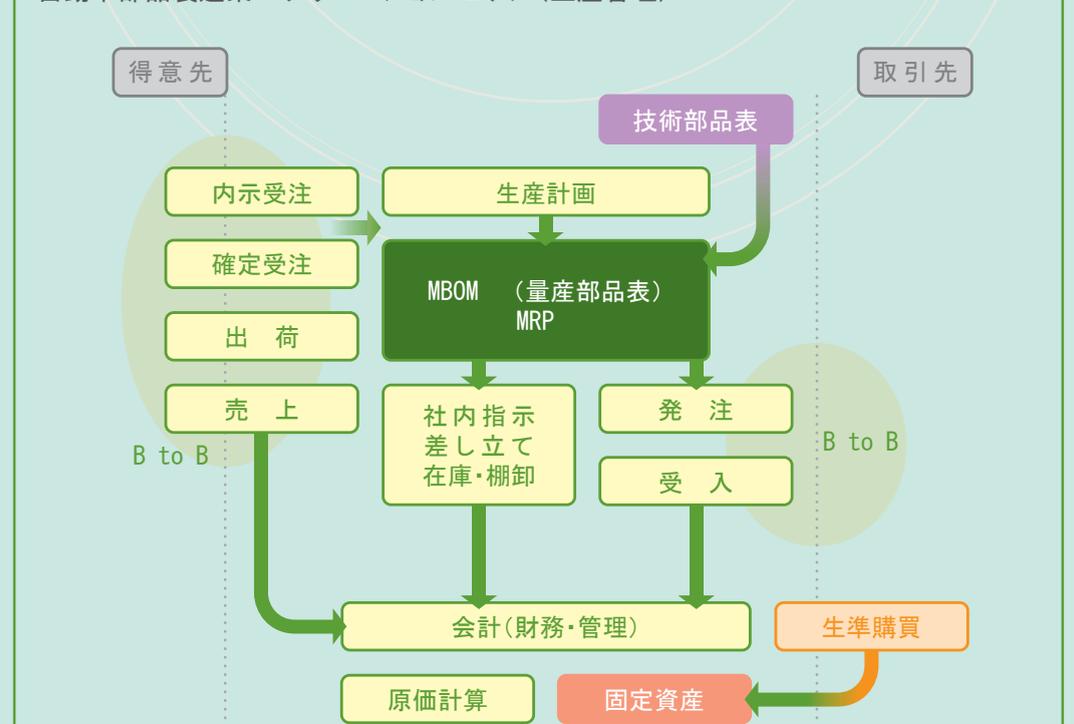
在庫管理

- * 常時発生する出入庫情報を基にリアルタイムな在庫情報を提供
- * ハンディターミナルを利用しスピーディーな棚卸作業を実現
- * 過去の入出庫情報や月末在庫状況情報 を利用し各管理資料を提供

固定資産

- * 法・制度改正によって重要性を増している固定資産に関わる資産台帳管理、減価償却費自動計算、基本会計への自動仕訳、税務申告用情報を提供
- 各種基幹システムとの連動も可能

自動車部品製造業 ソリューションモデル(生産管理)



生産管理支援テンプレート

自動車部品製造業の受注・出荷・製造・購買・原価・会計の各機能を 統合化したテンプレートを基にお客様へ短期、かつ安価に基幹システムを構築することが可能